

# 事業概要シート

施策 0102 親と子の健康増進

《 》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額  
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	ふるさとのところをはぐくむ絵本事業	現状維持	予算額	2,887 千円
			《 》	971 》千円
事業期間	平成14年度 ~	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令 要綱等			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	5 千円
			一般財源	2,882 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

赤ちゃん訪問や1歳6か月児健康診査時などに絵本（ブックスタート・大村市オリジナル絵本）を配布する。配布時に、絵本の読み聞かせの大切さや親子のふれあいの重要性を伝える。また、配布対象外の希望者にはオリジナル絵本の販売を行う。

### ◎ブックスタート事業

生後4か月までの赤ちゃん訪問時に、母子保健推進員、保健師、助産師が絵本を配布する。

### ◎オリジナル絵本

絵本を通して、ふるさとに対する思いと親子の絆を大切にすることを育むため「ふるさと大村」をテーマとして作成。

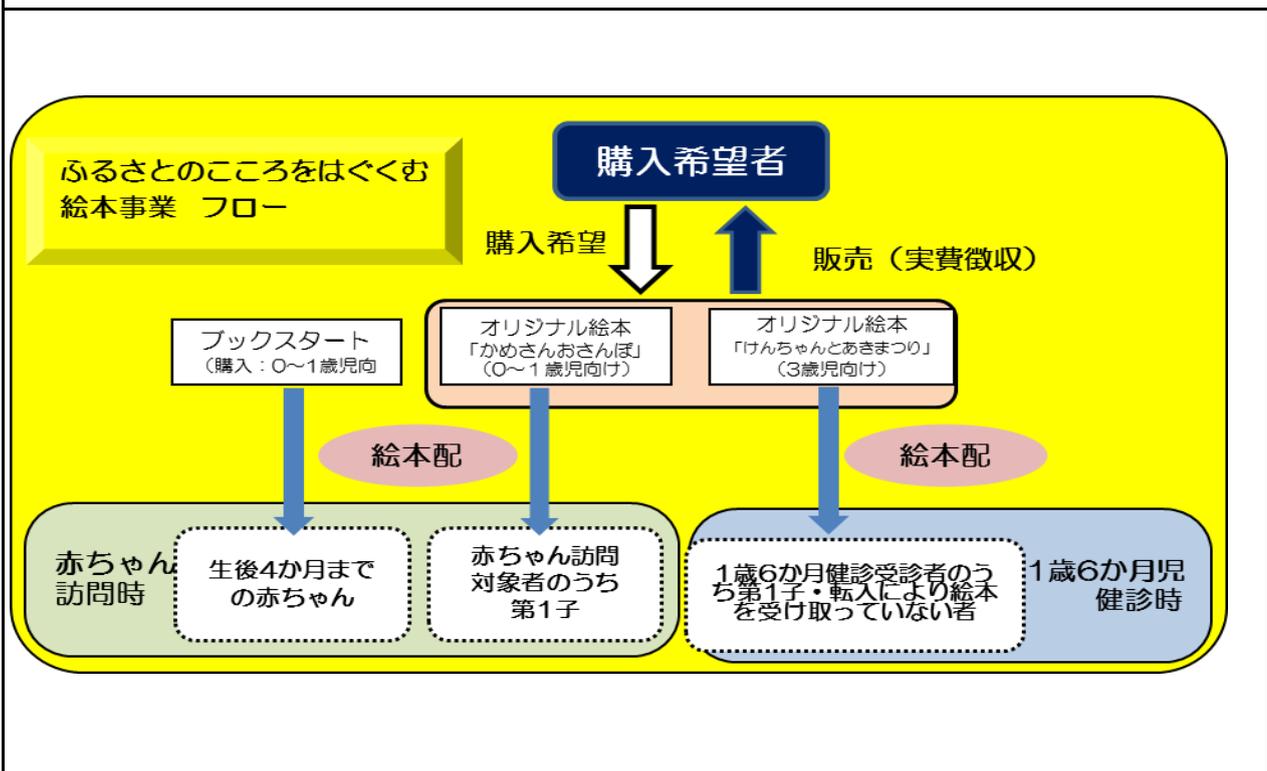
0歳～1歳児向：『かめさんおさんぽ』

赤ちゃん訪問対象者のうち第1子に母子保健推進員、保健師、助産師が絵本を配布する。

3歳児向：『けんちゃんとおきまつり』

1歳6か月児健診受診者のうち、第1子・転入により絵本を受け取っていない者へ配布する。

◎オリジナル絵本購入希望者に原価で販売を行う。



## 【背景】

乳幼児期から絵本の読み聞かせは、親子の関係づくりに有効であり、絵本を通して心の栄養やことばを育むというメッセージを伝えることで、母子保健の推進を図ることが重要である。

担当課	こども家庭課	課長	西村 隆
担当者	中村 智子	問合せ先	0957-54-9100（内線170）

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	ブックスタート・オリジナル絵本(0・1歳児用)の配布数	人	1425	1,328	1,352	1,352	1,352
②	1歳6か月児健康診査でのオリジナル絵本(3歳児用)の配布数	人	562	586	611	611	611

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	ブックスタート・オリジナル絵本(0・1歳児用)の配布率	%	99.5	96.8	100	100	100
②	1歳6か月児健康診査でのオリジナル絵本(3歳児用)の配布率	%	98.6	96.9	100	100	100

## 【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	756	836	971	2,887	2,880	1,065	9,395
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	9		8	5	5	5	32
一般財源	747	836	963	2,882	2,875	1,060	9,363
人件費	721	929	711	711	711	711	4,495
職員(人)	0.08人	0.11人	0.08人	0.08人	0.08人	0.08人	0.51人
時間外勤務(h)	5h	0h	0h	0h	0h	0h	5h
嘱託員(人)	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.42人
フルコスト	1,477	1,765	1,682	3,598	3,591	1,776	13,890

妥当性 (市の関与)	赤ちゃん訪問時や1歳6か月児健康診査時に絵本を手渡すことで、絵本の読み聞かせの大切さや親子のふれ合いの重要性を伝えることができるため、市が関与する妥当性はある。
有効性 (施策貢献度)	絵本の読み聞かせは、親子のふれ合いを高めることになり、親がゆとりを持って安心して子育てができ、乳幼児のこころと体が豊かに育つことに繋がっている。
効率性 (コスト)	赤ちゃん訪問時や1歳6か月児健康診査時に絵本を手渡しているため、絵本は効率的に配布している。

1次評価	担当者の記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり